

2011年9月26日

～ 本業の保険販売で被災地を支援する社会貢献活動「“We Are One Family”活動」 ～

## 被災地の震災孤児・遺児の育英基金へ義援金を寄贈

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社、日本における代表者・社長：外池 徹)は、2011年3月22日から実施している「“We Are One Family”活動」による義援金を9月26日、岩手県・宮城県・福島県の育英基金に寄贈しました。

この活動は、東日本大震災による被災地の復興支援を目的として、がん保険・医療保険の販売1件につき当社およびこの活動に賛同したアソシエイツ(販売代理店)から、それぞれ100円を復興義援金として、被災地の自治体に寄贈するものです。岩手県・宮城県・福島県と当社は「がん対策」に関する提携関係にあり、また当社は創業以来、家族や子どもをテーマにした社会貢献活動を展開していることから、この活動による義援金の寄贈先として、被災地の将来の復興を担う震災孤児・遺児のための育英基金を選定いたしました。

この活動の開始から6月30日までのがん保険・医療保険の販売実績は381,681件、義援金額は51,456,402円となりました。なお、この活動は2011年12月31日まで継続実施し、第2回(2011年12月)第3回(2012年3月)の義援金寄贈を予定しております。

販売実績は申込ベース。義援金額は実績カウントの処理上、端数が発生しております。

当社とアソシエイツはこれからも一体となってこの活動に取り組み、本業である保険販売を通して、被災地の支援を行ってまいります。被災者の皆様の生活復旧と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

### < 寄贈先 >

いわての学び希望基金	(岩手県復興局総務課)
東日本大震災みやぎ子ども育英募金	(宮城県保健福祉部子育て支援課)
東日本大震災ふくしま子ども寄附金	(福島県保健福祉部児童家庭課)

### < 義援金額 >

51,456,402円 3等分した17,152,134円をそれぞれの育英基金に寄贈